

## 「手作りマスク」でONE TEAM うらそえ宣言

新型コロナウイルスの影響でマスク不足が続く中、市民からの呼びかけにより、3月27日から始まった「手作りマスク」プロジェクト。

県内外の団体・個人の方々にたくさん手作りマスクが届けられました。このマスクは、社会福祉協議会をはじめ、子どもを預かる場所や医療機関等に順次届けられています。皆さんのあたたかい心のこもったマスクの提供ありがとうございます。



▲くるりんの会様(114枚)



▲浦添市婦人連合会様(150枚)



▲県外在住の齋藤初枝様(319枚)



▲県外在住の山田富士子様(73枚)



▲浦添市老人クラブ連合会様(200枚)



▲うらそえ織協同組合様・  
HONEY BEE 上地江理香様(55枚)



▲宮里大輔様・歩様(513枚)



▲社会福祉協議会へ寄贈

～他多くの方からご協力を頂いております～

### サージカルマスクの提供もありがとうございます

- リン・レイ様
- 株式会社 シンアイ産業様
- 日本沖縄華僑華人総会様
- 株式会社 拓琉金属様
- 株式会社 W・S・C様
- 株式会社 アルバトロス様
- 株式会社 琉球経済開発様
- アールスリー 株式会社様
- うらそえ頑張ろうプロジェクト様
- Japan Hotel System 株式会社様
- 株式会社 日興建設  
コンサルタント様
- 日本Ai医療テクノロジー  
株式会社様
- 他多数(5月11日現在)



### 4/3(金) 玉城朝薫の家譜、 市指定文化財になりました!

昨年12月に本市に寄贈された組踊の創始者・玉城朝薫の「家譜」が2月に市文化財調査審議会の審議をへて、去る4月3日に市指定文化財になりました。琉球王国時代の古文書が指定されるのは初めてです。

家譜は王国時代の士族の家と個人の記録で、この家譜の指定名称は「向姓家譜(邊土名家)」です。「向姓」は王家に関係する身分の高い家柄で、邊土名家は末代の名字です。今後は展示公開や調査研究に活用できるように修復などの計画が進められます。

また、市指定史跡「玉城朝薫の墓(邊土名家)」につづき、日本遺産追加登録を目指します。



### 4/30(木) 食べて応援“#うらそえエール飯”

新型コロナウイルスの影響で外出自粛が続く中、市内の飲食店が業態を変更し、テイクアウト(持ち帰り)や宅配ができるお店が増えています。

そんな飲食店をSNSでの発信を通じて応援しようと始まった取り組み“#うらそえエール飯”。この機会に気になっていたお店の料理を自宅で食べて、自分自身を元気に、そして、市内の飲食店を元気にしましょう。

**#うらそえエール飯**

浦添市のお店でテイクアウトして  
SNSで#うらそえエール飯をつけて投稿しよう!



▲エール飯  
インスタグラム

話題がいっぱい!  
なかゆくい



### 教育長が 決定しました

とうま まさかず  
當間 正和 氏  
(昭和34年生)

平成 25～27年 浦添市立港川中学校 校長  
平成 28年 4月 浦添市教育委員会 指導部長  
平成 29年 4月 沖縄県教育庁義務教育課 課長  
平成 30～31年 沖縄県教育庁 参事

4月24日(金)に行われた、第195回浦添市議会臨時会において、當間正和氏が教育長に決定しました。



### 4/24(金) 広がる支援の輪

琉球ミート株式会社様から新型コロナウイルスの影響で困っている方々のために、食品約300kg(ウインナー・ベーコンなど)の贈呈がありました。

金城専務は「日頃より浦添市にはお世話になっておりますので、何らかの形で恩返しをしたいと考えていました。新型コロナウイルスの影響で困っている人が多くいると思います。自社の食品を無償で提供させていただきまますので、困っているところに活用してもらえたら」と話しました。

贈られた食品は、こどもの居場所やこども食堂、社会福祉協議会などに順次届けられています。